

## 「『今どきの若者』に期待する」

佐賀県労働者福祉協議会  
理事長 原 口 郁 哉

### 1. はじめに

- ・自己紹介  
1957年1月 佐賀県多久市生まれ 65歳
- ・「今どきの若者」考

### 2. 私と労働組合の出会い

- ・1979年4月2日（月） 多久市役所入職
- ・昇給をめくって・・・

### 3. 労福協（労働者福祉協議会）・事業体の成り立ち

- ・労福協 1949年 労金 1950年 全労済 1954年 その前身組織が誕生  
いずれも金・モノのない時代に労働者同士が支え合うため組織された
- ・労福協は、1949年労務者用物資対策中央連絡協議会として出発
- ・佐賀県における歴史  
労金 1953年 来年70周年  
労済 1963年 来年60周年  
労福協 1968年 来年55周年

### 4. 労金運動・労済運動の現在地

- ・労働者「自主」福祉事業について考える
- ・銀行と労金、保険と共済
- ・誰が推進を担うのか

### 5. 政治との向き合い方

- ・常套句「政治には無関心でいられても無関係ではられない」
- ・エピソード 自賠責共済を全労済が取り組むまで

### 6. むすびに

- ・ビッグ・テックと言われる企業
- ・労働組合、労福協・事業体とSDGs  
理念等  
**連 合**  
われわれは、あくことなくよりよい未来に希望をもち、国民の先頭に立ち、自由、平等、公正で平和な社会を建設する（綱領第3）  
**労福協**  
すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくります  
**労 金**  
人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします（抜粋）  
**全労済**  
みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり